

税や財政

について学ぶ



租税教室（出前授業）のご案内

次代を担う児童・生徒の皆さんに、税の意義や役割を正しく理解してもらえるよう、学校の授業のお手伝いとして、講師を無料で派遣しており、身の回りの税や税金の使い道、財政の現状などについて分かりやすく説明します。

授 業 内 容

身の回りの税	財政の仕組みと役割	納税の義務
税の使い道	財政の現状と課題	税務署の仕事
税金クイズ	これからの社会と税	確定申告

（お問合せ・申し込み）

最寄りの税務署の税務広報広聴官又は総務課へ



詳しくは裏面をご覧ください

国税局・税務署

実施パターン

対面だけでなく、オンライン・オンデマンドでの実施も可能です。

対面

講師が直接学校に伺い、対面で租税教室を開催します。単独クラスでの開催のほか、体育館や視聴覚教室等で複数クラス、学年全体での開催も可能です。

オンライン

Web会議アプリを活用して、オンラインで租税教室を開催する形式です。

zoom、Google Meet、Microsoft Teamsなど、学校側の希望に沿った形で実施が可能です。また、複数の学校への同時配信も可能です。

オンデマンド

Youtube（限定公開）の租税教室動画を視聴する形式です。自宅等で視聴することもできますので、夏休みや冬休みなどの課題としての活用も可能です。



豊富なラインナップ

実施内容は事前先生にご相談させていただきます。

～租税教育～

説明・講義形式（1コマ）

講師が身の回りの税、税の使い道、財政の現状と課題、税金クイズなどを説明します。



対面



オンライン

リモート授業（2コマ、11月以降開催）

沖縄県の学校と道内の学校をリモートで繋ぎ、同時にオンライン授業を開催。それぞれの地域特有の税金の使われ方を具体的に紹介。他校との交流も深められます。小学生が対象です。

アクティブ・ラーニング（1 or 2コマ）

講師が身の回りの税や財政の現状と課題などについて説明した後、生徒・児童が税の使い道や財政案を自ら考えワークシートを作成し、グループ内で討議・発表する形式です。



～財政教育～

財政教育プログラム（2コマ）

日本の財政の現状や課題に関する講義に加え、生徒・児童が財務大臣となって自ら予算案を作成し、日本をどんな国にしたいか考えるアクティブ・ラーニング形式です。なお、中学生・高校生向けには、学校側のご要望に応じて、1コマでの実施が可能です（財務局実施）。



～その他～

年金セミナーコラボ（2コマ）

年金事務所実施の年金セミナーとコラボし、租税教室と年金セミナーを同時に行います。高校生以上が対象です。

授業内容に合わせた短時間での説明

先生が実施する授業に合わせて、税務署の職員がピンポイントで税の質問にオンライン等で対応可能です。

授業内容等に合わせて説明

これから社会に出る方を中心に、税の基礎知識、確定申告の仕組みや確定申告方法、アルバイトした場合の税金の取扱いなどについての説明も可能です。また、高校・大学等では、税務の職場に就職を希望する方や興味がある方に対して、仕事のやりがいや職場の魅力などを説明することも可能です。